

## 合志市におけるレジ袋削減に向けた取り組み

### ○ レジ袋削減の意義

合志市では、平成23年6月から「**レジ袋は、もらわん!**」を合言葉に、地球温暖化の防止と循環型社会の構築を目指し、個々が身近にできる運動として「レジ袋の削減」に取り組むこととしました。

「レジ袋の削減」に向けては、市民、事業者及び行政が協働して取り組みを推進する必要があることから、平成22年9月30日に市民団体、事業者、商工会等からなる「合志市レジ袋削減推進協議会」を設置し、具体的なレジ袋の削減対策及び啓発等について検討を始めました。

(参考)

- ・ 1人が1年間に使用する手提げ（レジ袋）の枚数：230枚
- ・ 家庭ごみにおけるレジ袋の構成比：1%（重量比）
- ・ レジ袋1枚（10g）の生産に必要な石油の量：約18.3ml（おちょこ1杯）

※出典 日本ポリオレフィンフィルム工業組合

### 【取り組みの概要】

#### 1 目 標

平成26年3月末までにマイバッグ持参率を80%以上とする。（初年度50%）

#### 2 取り組み方法

レジ袋削減（無料配布中止等）の取り組みを実施するに当たり、事業者（参加店舗）、市民団体、行政が協働して取り組むことを相互に確認するため、協定を締結する。

#### 3 取り組み内容

(1) 事業者（参加店舗） ※以下のどちらかを選択し実施する。

基本の取り組み（レジ袋無料配布中止） ※ ①～③は必須項目 目標：マイバッグ持参率80%	有料化以外の取り組み（マイバック推進） ※ 2項目以上選択 目標：マイバッグ持参率30%
①レジ袋の有料化（1枚3円以上）	①マイバッグ持参者へキャッシュバック
②消費者への声かけ	②マイバッグ持参者へポイント等の付与
③啓発用のぼり、ポスター等の掲示	③消費者への声かけ
④意思表示カードの設置	④啓発用のぼり、ポスター等の掲示
⑤マイバックの提供・販売	⑤意思表示カードの設置
⑥その他	⑥マイバックの提供・販売
	⑦その他

(2) 合志市

- ①事業者への協定締結の呼びかけ
- ②レジ袋削減（無料配布中止等）に取り組む事業者への支援
- ③市民へのマイバック等持参の呼びかけ

#### 4 参加募集等

##### (1) 募集期間

平成23年3月10日～平成23年4月28日 ※以降随時受付

##### (2) 参加見込

事業者：〇〇店舗（基本の取り組み〇店舗、有料化以外の取り組み〇店舗）

##### (3) 事業所、市民への周知

募集期間中随時広報、ホームページ等で周知を行なう。

#### 【取り組み計画】

##### 1 レジ袋削減に向けた取り組みに関する協定調印式

(1) 日 時：平成23年5月

(2) 出席者：市長、協議会、無料配布中止事業者〇〇

##### 2 レジ袋削減・マイバック推進キャンペーン

(1) 開催場所：市内〇〇店舗

(2) 参加者：市長、協議会、大津警察署

(3) 期 間：平成23年10月

※熊本都市圏での取り組み開始に併せてキャンペーンを行なう

(4) 内 容：取り組みの開始に合わせ、啓発チラシ及び啓発グッズの配布によるマイバック持参呼びかけ